

## リチウムイオンバッテリー市場におけるビジネス基盤強化のため イメリス・グラファイト&カーボン社が日本企業を買収

**2017年1月31日、黒鉛、及びカーボンブラックを製造販売するイメリス・グラファイト&カーボン(本社;スイス、代表取締役社長; Hugues Jacquemin)は日本パワーグラファイト(以下、NPG)の買収手続きをすべて完了しましたのでお知らせいたします。この買収により、イメリス・グラファイト&カーボンは、成長著しいリチウムイオン電池市場の主要プレーヤーの一つとして位置づけられる事となり、特に電気自動車(EV)分野における市場開拓戦略の更なる推進を図っていきます。**

NPGは日本のリチウムイオン電池市場で確固たる地位を築いており、Chemical Vapor Deposition (CVD) 被覆という特許を保有しています。Chemical Vapor Deposition (CVD) 被覆は天然黒鉛を用いた負極材料の被覆技術です。この日本における黒鉛を使った表面処理技術の獲得は、イメリス・グラファイト&カーボン社の電池市場における更なる成長への布石となります。この技術は、エネルギー密度を向上させ、安全性を改善し、ライフサイクルの長寿命化、そして価格競争力の強化を実現します。

イメリス・グラファイト&カーボンが保有する事になるこの技術は、イメリス社の黒鉛負極材料の製品ポートフォリオを補い、提案力を強化するものとなります。具体的な用途としては、自動車産業が挙げられます。電気自動車(EV)の要求仕様を満たし、更には電池メーカーの幅広い蓄電池の用途に応える技術です。

NPGの先進的な技術に加えて、その日本における製造設備を取得しました。これはアジア市場へのサービスを強化する基盤を固めたことを意味します。

福岡県北九州市に、新しい製造設備と研究開発拠点を設けています。これまでのNPG社の社員も、新しくイメリス・グラファイト&カーボンに加わり、経営陣や製造から開発担当に至るまでの様々な方々のその特異な知識と経験を新たな価値としてもたらしてくれました。

イメリス・グラファイト&カーボンの代表取締役であるHugues Jacqueminは、以下のようにコメントしています。「この買収により、イメリス・グラファイト&カーボンは、成長著しいリチウムイオン電池市場の主要プレーヤーの一つとして位置づけられる事となり、特に電気自動車(EV)分野における市場開拓戦略の更なる推進を図っていきます。また、弊社は高品質な天然資源の確保のために一貫した投資を行っており、原料の安定供給のために2016年には新規にナミビアの鱗状天然黒鉛鉱山を買収しました。これは現在のカナダ工場を補完するものです。」

イメリス・グラファイト&カーボンの成長戦略は、その生産技術の向上と技術ノウハウに依拠しており、更には弛まぬ製品の技術革新に基づいています。

### イメリス・グラファイト&カーボンについて

イメリス・グラファイト&カーボンは、高品質な天然黒鉛、人造黒鉛、そして高導電カーボンブラックや水性分散剤の製造において長い歴史を有します。イメリス・グラファイト&カーボン社は生産財向けの鉱物由来の高品質材料を供給する世界的なリーダーであるイメリスグループの一員です。従業員の健康と安全、そして社会貢献や環境への配慮を事業の中心的な価値として考えています。

### NPGについて

東証一部上場の日本コークス(NCE)の負極材料事業を引き継ぐ目的で、NPG社は2010年にNCEと住友商事によって設立されました。設立以来15年に亘って成長著しい電気自動車車載用バッテリーメーカーに対して負極材を供給してきました。

### 問い合わせ先

イメリス・ジーシー・ジャパン株式会社  
マーケティングマネージャー  
榎武志

〒158-0097 東京都世田谷区用賀 4-10-1  
世田谷ビジネススクエアタワー13F  
TEL: 03-4570-5410